

朝の読書

本に親しもう～朝の読書活動を通して～

新宿区立天神小学校 編

実践事例			
1. 活動名	朝読書	読み聞かせ	
		図書ボランティアによる読み聞かせ	図書委員会の児童による読み聞かせ
2. 対象学年	全学年		
3. 活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> 毎週水曜日の朝（8:25～35）各学級で読書活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 月1回、PTAや地域のボランティアによる読み聞かせを行う。 活動時間は（8:25～40） 年度末には読み聞かせの感想などを書いたお礼のお手紙を贈る。 	<ul style="list-style-type: none"> 読書週間の中で行う、図書委員会の取り組みの一つ。 図書委員の児童が、各学級に一人ずつ読み聞かせに行く。 活動時間は（8:25～40）
4. 活動のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 継続して行うことで、読書の時間が習慣化されてくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節や行事などに合うお話を読み聞かせることで、子どもたちは興味をもって聞くことができる。 さまざまなジャンルのお話を読み聞かせることで、子どもたちの読書の幅が広がる。 	<ul style="list-style-type: none"> 読みかせる児童にとっては、自分が好きなお話を伝えることができた喜びを味わうことができる。 聞く側にとっては、親しみをもって聞くことができる。
5. 留意点	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書の時間に読む本を事前に準備しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつや聞く時のマナーについての指導をきちんと行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書委員の児童が、各学年にふさわしい本を選ぶようにする。 図書委員の児童が練習する時間をきちんと確保する。また、担当者が、きちんと読み聞かせができていないか事前に確認する。
6. 関連する活動	<ul style="list-style-type: none"> 図書館司書による読み聞かせやブックトーク（国語科） 読書週間の読書カードの取り組み 図書委員会による本の紹介 		